

特集 1

平成 24 年度補正ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援事業を活用した県内企業の取組みを紹介します

本会では、本補助金の富山県地域事務局として、1次公募第一次締切分 27 件、第二次締切分 85 件、2次公募分 85 件を採択しました。

今号では、採択企業の補助金を活用した事業事例についてご紹介します。

【事業の概要】

・きめ細かく顧客ニーズをとらえる創意工夫に取り組むために、中小企業経営力強化支援法の認定経営革新等支援機関（認定支援機関）等と連携しつつ、ものづくり中小企業・小規模事業者が実施する試作品の開発や設備投資等を支援するものです。

【対象者】

ものづくり中小企業・小規模事業者であり、以下の要件を満たす者。

- (1) 顧客ニーズにきめ細かく対応した競争力強化を行う事業であること。
- (2) 認定支援機関に事業計画の実効性等が確認されていること。
- (3) 「中小ものづくり高度化法」22 分野の技術を活用した事業であること。

【対象経費】

原材料費、機械装置費、試作開発に係る経費（人件費含む）等（補助率 2/3、上限 1,000 万円）

【事業イメージ】

○試作開発：ニッチ分野特化型（溶接等）

潜在的なニーズがあるにもかかわらず、他社が気付かないまたは市場規模が小さいため参入しない隙間となっているニッチ分野について、町工場の高い技術力と機動力・柔軟性を活かし、試作開発を実施。

○試作開発+テスト販売：サービス化型（精密機械製造）

単に受注した製品を作るだけでなく、顧客の製品イメージを元に長年培った知恵と経験を活用し、より良い製品を作るための試作開発を行い、積極的に提案。

○設備投資：小口化・短納期型（精密金属加工）

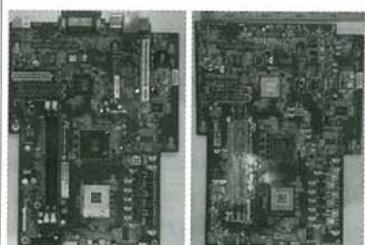
取引先の「特急で対応してほしい」といったニーズに応えるため、IT 関連の展示会に足を運び、バーコードによる工程・原価管理システムを導入し、製品管理の効率化と納期短縮化を実現。

【事例紹介】

電子基盤から貴金属を効率的に回収する分離破碎機の開発

事業概要（実施内容、実施結果、目標に対する達成度、今後の計画）

廃棄された電子基盤から LSI や CPU といった有用な金属を含む部品を効率的に剥離するために切断機の改良と剥離機の開発を行った。その結果切断機の静音化、省スペース化の実現、剥離機による再資源化、レアアースの回収増加に貢献できる。試作機械を 2 基製作したが、まずは様々な条件の中で実際に切断や剥離をしながら、社内で問題点を洗い出し、情報を共有しながら、具体的な改良を進めていく。



剥離前（写真左） 剥離後（写真右）

株式会社 エムダイヤ

滑川市中村 551-2 代表取締役 森 弘吉
TEL : (076) 476-0062 / FAX : (076) 476-0063 / E-Mail : info@m-dia.com